

1. 本学会誌は、渡航医学(旅行医学, トラベルメディスン)の様々な事項に関する投稿論文を受け付ける。渡航医学とは海外渡航に関連する健康問題, すなわち感染症, 慢性疾患, 救急疾患, 航空医学的疾患, 高山病, 潜水病, 長期滞在に伴う問題などにつき, それらの予防, 診断, 治療, 公衆衛生対応などを広く学際的に扱う分野である。
2. 投稿論文は原著, 症例報告, 短報, 総説などに分けられるが, 他誌に未発表のものに限る。
3. 投稿論文の筆頭著者および連絡先著者は本学会員に限る。ただし, 総説に関しては, 編集委員会より本学会員以外の方に執筆を依頼することもある。筆頭著者は1名に限る。
4. 原稿については図表も含め, 印刷原稿と電子データを提出する。
5. 筆頭著者および共著者全員分の利益相反自己申告書を提出する。利益相反に関する指針はホームページ(<http://jstah.umin.jp/00COI/COI-guide.pdf>)を参照。
6. 原稿送付先は下記とする。
〒113-0033 東京都文京区本郷3-3-11 NCKビル
編集室なるにあ内 日本渡航医学会事務局
編集委員長 春木宏介 行
E-mail: tramedjsth@narunia.co.jp
7. 投稿原稿の査読は2~3名で行い, 最終的な採否の決定は編集委員長が行う。なお, 編集委員長は必要に応じて, 編集委員会に意見を求めることもできる。
8. 本誌に掲載された論文の著作権は本学会に帰属する。
9. 論文の別刷は著者負担とする。

編集委員長

春木 宏介 獨協医科大学

編集委員

五味 秀穂 航空医学研究センター
多賀 昌江 北海道文教大学
田中 孝明 川崎医科大学
徳丸 治 大分大学
波川 京子 川崎医療福祉大学
牧 信子 日本航空株式会社
村上 雄一 喜多医師会病院・愛媛大学

執筆要領

構成

原稿作成

原稿作成は, パソコンのワープロソフトを用いて行う。用紙はA4版を用い, 余白はすべて25mmに設定する。原稿本体は表紙を含め, ページ番号を付ける。投稿は, 印刷原稿とともに電子データをメディアに保存して提出する。使用ソフトはWord, Excel, PowerPoint等汎用のものとし, 画像はPDFまたはJPGなどの形式とする。

原 著

- (1) 表紙(和文・英文表題, 著者, 所属, 連絡先)
- (2) 要旨(和文, 英文), (3) キーワード(5~6語), (4) 序,
- (5) 方法, (6) 結果, (7) 考察, (8) 文献, (9) 図・表(説明含む), (10) 利益相反の有無の順番とする。論文の長さは約8,000字までとするが, 図表がある場合には, 1点につき400字を引く。

症例報告

- (1) 表紙, (2) 要旨(和文), (3) キーワード(5~6語), (4) 序, (5) 症例, (6) 考察, (7) 文献, (8) 図・表(説明含む), (9) 利益相反の有無の順番とする。論文の長さは約5,000字までとするが, 図表がある場合には, 1点につき400字を引く。

短 報

- (1) 表紙, (2) 要旨(和文), (3) キーワード(5~6語), (4) 本文(形式は自由), (5) 文献, (6) 図・表(説明含む), (7) 利益相反の有無の順番とする。論文の長さは約5,000字までとするが, 図表がある場合には, 1点につき400字を引く。

総 説

- (1) 表紙, (2) 要旨(和文), (3) キーワード(5~6語), (4) 本文(形式は自由), (5) 文献, (6) 図・表(説明含む), (7) 利益相反の有無の順番とする。論文の長さは約8,000字までとするが, 図表がある場合には, 1枚につき400字を引く。

数量単位

SI国際単位を基本とし, m, cm, mm, μ m, nm, L, dL, mL, μ L, kg, mg, μ g, ng, pg, $^{\circ}$ C, %, hr,

min, sec などを用いる。℃, %ではその前の数値との間にスペースを入れないが、他の場合に半角スペースを入れる（例：100 mg, 60 kg）。

文献引用

本文中あるいは図表の説明で引用した順番に、引用個所に右片カッコで上付きで表示する。

体 裁
表 紙

表紙には、論文のカテゴリー（原著、症例報告、短報、総説）、表題、著者名、所属機関名、連絡先著者の氏名、所属機関、住所、電話番号、ファクス番号、電子メールアドレス、査読領域・分野を記載する（査読領域・分野は以下の表を参照）。

文 献

引用文献の記載は数字の順番に行う。基本的にバンクーバースタイルを採用するが、著者が6名以内であれば全員、7名以上であれば6名の後に“他”あるいは“et al.”とする。

・和文雑誌論文

宮村和夫, 日谷明裕, 木村幹男. わが国における旅行医学の質の向上を目指して—海外における取り組みから学ぶ. 日本医師会雑誌 2005; 134: 1763-9.

・英文雑誌論文

Hill DR, Ericsson CD, Pearson RD, Keystone JS,

Freedman DO, Kozarsky PE, et al. The practice of travel medicine: guidelines by the Infectious Diseases Society of America. Clin Infect Dis 2006; 43: 1499-539.

・和文単行書

木村幹男. マラリア（バベシア症を含む）. 山口徹, 北原光夫, 福井次矢 総編集, 今日の治療指針 2006年版, 医学書院, 東京, 2006; p.178-80.

・英文単行書

Wilde H. Rabies vaccine. In: Jong EC, Zuckerman JN ed. Travelers' Vaccines. BC Decker, Hamilton, 2004; p.200-18

・ウェブ

Centers for Disease Control and Prevention. Travelers' Health. Vaccinations. <<http://www.cdc.gov/travel/vaccinat.htm>> (2007年4月12日アクセス)

図の説明文、表題

図の説明文や表題は「文献」の後にまとめて、図の順番に記載する。

図（あるいは写真）

図（あるいは写真）はデジタル化して原稿本体に含めるか、別添とする。これらは白黒オフセット印刷可能なものとし、写真の場合には裏側に鉛筆で筆頭著者名と図の番号を記す。

査読領域・分野

投稿論文の領域・分野を下記から選び、表紙に記載してください。

1. 渡航医学一般	2. ウイルス感染症	3. 細菌感染症
4. 寄生虫感染症	5. その他感染症	6. ワクチン
7. 症 例	8. 生理学	9. 登山医学
10. 航空医学	11. 潜水医学	12. 内科系
13. 外科系	14. 救急医療	15. 看護学
16. 薬 学	17. 医療通訳	18. 観光医療
19. 温泉医学		
20. その他		
20-1) 海外旅行保険・医療保険	20-2) 緊急医療搬送	20-3) 外国人診療
20-4) 医療の質	20-5) 検疫関連	20-6) 公衆衛生
20-7) 産業医学	20-8) 社会医学	20-9) 勤労者医療
20-10) 産業保健・海外赴任者健康管理	20-11) 小児科一般	20-12) 小児感染症
20-13) 東洋医学	20-14) メンタルヘルス	20-15) 難民・移民医療
20-16) テロ, NBC	20-17) 上記以外 []

利益相反自己申告書（学会誌）

日本渡航医学会

日本渡航医学会の利益相反指針に基づいて、下記論文に関連する過去3年間の企業や営利団体との利益相反状態を申告いたします。

論文名 _____

筆頭著者氏名 _____

所属 _____

申告日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

著者全員の氏名 （自署）	申告者または配偶者、一親等以内の親族、財産を共有する者の利益相反	役員・顧問職	株式	特許使用料	コンサルタント・講演料	原稿料など	研究費など	旅行贈答品など	寄付講座
		100万円以上	利益 100万円以上	100万円以上	50万円以上	50万円以上	100万円以上	5万円以上	企業団体名 および 寄付講座名
(例)渡航太郎	☑・無					○			
(例)渡航花子	☑・無								〇〇〇製薬 渡航医学講座
	有・無								
	有・無								
	有・無								
	有・無								
	有・無								
	有・無								
	有・無								
	有・無								
	有・無								
	有・無								